

練習

1 初めて宇宙ステーションと地上管制官で交信をするときは、無線の音声の状態確認をします。まず、相手の名前を言って呼びかけから自分の名前を言います。



つくば **ステーション** それでは、宇宙ステーションの宇宙飛行士 **ステーション** と地上管制官 **つくば** にわかれて①～③を声に出して交信してみましょう。

交信スタート

① **ステーション** **つくば**、**ステーション**。どのように聞こえますか？
Tsukuba, **Station**. How do you hear me?

② **つくば** **ステーション**、**つくば**。大きく、はっきりと聞こえます。
Station, **Tsukuba**. I hear you, loud and clear.
そちらはどう聞こえますか？
How do you hear me?

③ **ステーション** **つくば**、**ステーション**。大きく、はっきりと聞こえます。
Tsukuba, **Station**. I hear you, loud and clear.

2 次は、宇宙ステーションのコンピュータに入れるコマンドを、地上管制官が宇宙飛行士に伝えるという設定で交信してみましょう。下の（例）にある7文字をフォネティックコードを使って伝えましょう。



初めのうちは、読み方の表やカードの裏側を見ながら行って、慣れてきたら読み方の表を見ずに言ってみましょう。



① **ステーション** **つくば**、**ステーション**。JEMの気圧が減っているので、正常な気圧に戻したい。
Tsukuba, **Station**. We're losing pressure in JEM and need to bring it back to nominal level.

※JEM (Japanese Experiment Module)：国際宇宙ステーションの「きぼう」日本実験棟

② **つくば** **ステーション**、**つくば**。次のコマンドをコンピュータに入力してください。デルタ、アルファ、チャーリー、マイク、パパ、トゥー、エイト。
Station, **Tsukuba**. Please put the command, DELL-TAH,AL-FAH,CHAR-LEE,MIKE,PA-PA,TOO,ATE in the computer.

宇宙飛行士は、フォネティックコードを聞いて文字をメモします。



③ **ステーション** **つくば**、**ステーション**。分かりました。デルタ、アルファ、チャーリー、マイク、パパ、トゥー、エイトのコマンドをコンピュータに入れます。
Tsukuba, **Station**. Copy. I will put the command, DELL-TAH,AL-FAH,CHAR-LEE,MIKE,PA-PA,TOO,ATE in the computer.

④ **つくば** そのとおりです。作業を開始してください。以上です。
Good copy. You have a go. Over.

以上です。次は本番へ。

